



# 福井みな子 市政報告

予算特別委員長を拝命した、任期最後の令和5年第1回定例会は、3月22日に閉会し、新年度予算をはじめすべての市長提出議案が可決しました。



## 令和5年度予算について



**<予算>**一般会計予算額は、高機能消防指令センター更新事業費及び新型コロナワクチン予防接種事業費等の増加により、前年度比1.9%増の437億4,100万円に。特別会計、企業会計、財産区会計を含む総額では、2.2%増の828億5,944万円になりました。

**<歳入>**歳入の53.8%と最も大きな割合を占める市税は、2.7%増の235億5,008万円に。市債は前年度比5.4%増の22億6,270万円になりました。\*市債…家計に置き換えるとローンの借入に当たります。

**<歳出>**民生費は障がい児通所支援に要する経費等の増加で158億7,830万円に。衛生費は新型コロナワクチン予防接種事業費の増加により8.6%増の45億9,856万円になりました。

### まちづくり

JR芦屋駅南地区再開発事業  
公益灯及び公共施設のLED化事業

25億1,918万円  
1億398万円



「こども家庭・保健センター」設置事業  
医療的ケア児等コーディネーター配置  
山手小学校・朝日ヶ丘小学校外装改修工事

### 子育て・教育

7,225万円  
514万円  
3億1,428万円

### 福祉・健康

若者ケアラー支援ヘルパー等派遣事業  
胃がん検診における胃内視鏡検査の導入

132万円  
605万円



指定ごみ袋サンプル配布、周知啓発  
市役所窓口での支払いにキャッシュレス決済推進事業

308万円  
688万円



### その他

市民1人当たりの公共サービスに必要な金額：458,607円



### 私たちのこと！

新型コロナウイルス感染症による影響が緩和され、新年は市税増加が見込まれているものの、少子高齢化は加速の一途をたどっているため、将来の人口減少社会に向けて持続可能なまちづくりを進めていくことが急務だと言えます。

こども家庭庁の創設に伴い、今年度は一体的な支援体制に向けた「こども家庭・保健センター」を設置するなど、妊産婦や子育て世代、子どもへの支援体制が強化されます。この取り組みについては、「安心して生み育てられる社会」の実現につながると考え、評価します。

また、JR芦屋駅南地区再開発事業は、特定建築者を公募選定し、再開発ビルの実施設計が行われる段階に入ります。地権者の理解を得ながら、円滑な交通結節点の確保に向け着実な前進を示していただきたいと思います。

今後は施策の取捨選択と集中化により、限られた財源を効果的・効率的に配分し、次世代に負担をかけないよう慎重な財政運営、行政運営が行われることに期待します。



課題解決にむけて一歩前進！ 皆様の小さな声を市政に届けた結果、  
新年度の新たな事業として採用されました。

# 一般質問での提案が、動きだします！

## 新生児聴覚検査費の助成が始まります！

～令和5年4月スタート～

令和4年12月議会の一般質問で取り上げました！



本市では4%の新生児が任意の聴覚検査を受けていないことが、昨年秋の決算時における質疑で判明しました。その後、12月議会の一般質問にて、誰ひとり取り残すことなく受検できるよう体制整備と検査費の全額助成を求めたところ、今年3月の議会において、令和5年4月から、すべての新生児が検査を受けることができるよう、市民税非課税世帯を対象に、検査費用のうち5,000円を上限に助成されることが示されました。聴覚障がいは、早期発見が重要であると言われています。早急な市の対応を評価します。

## 図書館に、自動貸出機などが設置されます！

～令和6年4月スタート～

平成28年12月議会の一般質問で取り上げました！

充実した図書館の実現をめざす中、自動貸出機の設置について、平成28年12月議会の一般質問で取り上げ要望したところ、令和6年4月から図書館での自動貸出機、セキュリティゲート、予約本受取コーナー(本館)の利用が開始されることになりました。また、従来のバーコードによる図書管理の代わりに、ICタグ貼付による図書管理办法を導入します。これらを取り入れることにより、利用者の待ち時間短縮やプライバシーの更なる確保が実現します。



自動貸出機



### ご存知ですか？

昨年9月より図書館でマイナンバーカードが図書貸出券として利用できるようになりました。

利用できる施設：図書館本館・打出分室・大原分室・公民館図書室・上宮川文化センター図書室

## ひきこもりの人などの社会参加をサポート！

令和3年9月議会の一般質問で取り上げました！

社会的孤立やひきこもり状態にある人の社会参加をサポートするため、社会参加の場の充実による居場所づくりや個別支援を実施することが示されました。具体的には、就労準備支援事業として開いている悩み相談のカフェ等において、参加支援事業を一体的に実施し、利用者のニーズに沿った社会参加の充実につなげます。

令和3年9月議会にて「中高年層のひきこもり」について取り上げましたが、生きづらさを抱えている人の存在を受け止めるには、より相談しやすい体制を整備し、安心して過ごせる居場所づくりや自らの役割を感じられる機会の創出が重要になります。全ての人が孤立することなく生きていける、地域共生社会の実現に向けて更なる取り組みに期待します。

メール fukui.minako@gmail.com

ホームページは、こちらから →



### 編集後記

福井みな子  
自民党  
日々の暮らしで感じ  
じる問題の解決に  
邁進して参ります。  
「声をかたちに」  
たが、これからも  
声を市政に届けるこ  
とを心がけてしまし  
ます。皆様の小さな  
声を市政に届けるこ  
とを心がけてしまし  
ます。4年に一度の勝負の  
時を迎えます。これ  
4年に一度の勝負の  
時を迎えます。これ  
りが再開し、美しい  
桜を満喫。いよいよ  
芦屋さくらまつり

### プロフィール

H23年 芦屋市議会議員初当選  
H27年 2期目当選  
H30年 第80代芦屋市議会副議長  
H31年 3期目当選  
R 1年 監査委員  
R 2年 総務常任委員長  
R 3年 総務常任委員長  
自民党芦屋市議会議員団所属

市政報告 Vol.48 R5年4月発行  
<事務所>芦屋市打出町1-13



(打出商店街  
南入口角)  
事前にご連絡  
のうえ、  
お気軽に越  
しください。

TEL & FAX : 34-0240